



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年2月10日

上場会社名 株式会社フェイスネットワーク 上場取引所 東
 コード番号 3489 URL https://faithnetwork.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)蜂谷 二郎
 問合せ先責任者 (役職名)取締役執行役員 (氏名)石丸 洋介 (TEL)03(6432)9937
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の業績 (2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	10,439	18.8	156	△17.4	20	103.2	5	86.2
2020年3月期第3四半期	8,787	31.7	189	△17.8	10	△88.0	2	△97.6

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	1.11	—
2020年3月期第3四半期	0.59	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	12,634	4,078	32.3
2020年3月期	13,295	4,229	31.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 4,078百万円 2020年3月期 4,229百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2021年3月期	—	0.00	—		
2021年3月期(予想)				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	5.2	1,050	1.4	850	5.7	560	2.2	112.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	4,980,000株	2020年3月期	4,980,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	77株	2020年3月期	77株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	4,979,923株	2020年3月期3Q	4,979,983株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、停滞していた社会経済活動のレベルが引き上げられ、一部に持ち直しの動きが見えておりましたが、感染再拡大の兆候が顕在化し、先行きは非常に不透明な状況となっております。

当社が属する不動産業界におきましては、2020年の首都圏マンションの供給は12.8%減の2万7,228戸となりました。地価の上昇や建設コストの高止まりの影響はあるものの、平均価格は1.7%上昇の6,084万円となりました。また、平米単価は5.3%上昇の92.6万円という状況となりました((株)不動産経済研究所調べ)。

引き続き、日本の不動産市場、中でも安定した収益が見込めるレジデンスに対する注目は高く、賃貸用不動産への投資需要は増加傾向にあると捉えています。

このような状況の中、当社は城南3区を中心に、新築一棟マンションGranDuoシリーズの企画開発及び販売を積極的に推進するとともに、経費の抑制を図ってまいりました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高は、10,439,571千円(前年同期比18.8%増)、営業利益は、156,517千円(前年同期比17.4%減)、経常利益は、20,876千円(前年同期比103.2%増)、四半期純利益は、5,507千円(前年同期比86.2%増)となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

①不動産投資支援事業

不動産投資支援事業につきましては、不動産商品20件、建築商品5件を販売いたしました。売上高は9,983,801千円(前年同期比19.5%増)、セグメント利益は82,404千円(前年同期比16.7%減)となりました。

②不動産マネジメント事業

不動産マネジメント事業につきましては、売上高は455,770千円(前年同期比5.6%増)、セグメント利益は74,112千円(前年同期比18.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間における総資産は、前事業年度末に比べ661,412千円減少し、12,634,514千円となりました。その要因は、主に販売用不動産が846,323千円、現金及び預金が91,578千円増加し、仕掛販売用不動産が1,628,002千円、完成工事未収入金が252,257千円減少したことによるものであります。

負債は、前事業年度末に比べ510,327千円減少し、8,556,472千円となりました。その要因は、主に借入金が487,343千円増加し、工事未払金が794,193千円及び納税により未払法人税等が136,465千円減少したことによるものであります。

また、純資産は、前事業年度末に比べ151,084千円減少し、4,078,041千円となりました。その要因は、主に繰越利益剰余金が四半期純利益の計上により5,507千円増加し、配当金の支払いにより149,400千円減少したことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の通期の業績予想につきましては、2020年11月6日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,379,610	2,471,188
完成工事未収入金	252,257	—
販売用不動産	549,452	1,395,776
仕掛販売用不動産	7,661,249	6,033,246
前渡金	97,966	131,024
その他	73,390	186,773
流動資産合計	11,013,927	10,218,010
固定資産		
有形固定資産		
建物	901,333	1,057,544
構築物	2,406	2,406
機械及び装置	101,514	101,514
車両運搬具	18,455	18,298
工具、器具及び備品	41,121	42,938
土地	1,215,389	1,289,983
減価償却累計額	△191,583	△237,100
有形固定資産合計	2,088,638	2,275,586
無形固定資産	19,213	23,098
投資その他の資産	174,147	117,818
固定資産合計	2,281,999	2,416,503
資産合計	13,295,926	12,634,514

(単位：千円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	1,259,057	464,863
短期借入金	339,650	469,890
1年内返済予定の長期借入金	2,502,411	3,082,661
1年内償還予定の社債	73,400	73,200
未払金	94,999	27,130
未払法人税等	136,465	—
前受金	377	362
未成工事受入金	169,565	145,711
預り金	215,310	258,687
賞与引当金	102,214	44,171
アフターコスト引当金	9,809	13,107
工事損失引当金	6,916	—
株主優待引当金	—	5,476
その他	22,489	55,891
流動負債合計	4,932,665	4,641,152
固定負債		
社債	96,500	60,000
長期借入金	4,013,670	3,790,524
その他	23,963	64,795
固定負債合計	4,134,134	3,915,319
負債合計	9,066,800	8,556,472
純資産の部		
株主資本		
資本金	681,120	681,120
資本剰余金		
資本準備金	631,120	631,120
その他資本剰余金	220	220
資本剰余金合計	631,340	631,340
利益剰余金		
利益準備金	10,000	10,000
その他利益剰余金		
特別償却準備金	8,700	4,888
繰越利益剰余金	2,900,860	2,760,782
利益剰余金合計	2,919,560	2,775,671
自己株式	△101	△101
株主資本合計	4,231,919	4,088,029
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	△2,793	△9,988
評価・換算差額等合計	△2,793	△9,988
純資産合計	4,229,126	4,078,041
負債純資産合計	13,295,926	12,634,514

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	8,787,618	10,439,571
売上原価	7,452,659	9,241,102
売上総利益	1,334,959	1,198,469
販売費及び一般管理費	1,145,524	1,041,951
営業利益	189,435	156,517
営業外収益		
助成金収入	2,950	410
自動販売機収入	236	153
保険金収入	3,502	3,176
その他	1,969	221
営業外収益合計	8,658	3,961
営業外費用		
支払利息	117,066	94,852
支払手数料	37,622	29,379
その他	33,129	15,369
営業外費用合計	187,818	139,601
経常利益	10,275	20,876
特別利益		
固定資産売却益	—	82
特別利益合計	—	82
税引前四半期純利益	10,275	20,958
法人税、住民税及び事業税	1,717	1,717
法人税等調整額	5,600	13,733
法人税等合計	7,318	15,450
四半期純利益	2,957	5,507

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計 (注)
	不動産投資支援事業	不動産マネジメント事業	
売上高			
外部顧客への売上高	8,356,101	431,517	8,787,618
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	8,356,101	431,517	8,787,618
セグメント利益	98,912	90,523	189,435

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

当第3四半期累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計 (注)
	不動産投資支援事業	不動産マネジメント事業	
売上高			
外部顧客への売上高	9,983,801	455,770	10,439,571
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	9,983,801	455,770	10,439,571
セグメント利益	82,404	74,112	156,517

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。